

(第9号様式)

## 令和7年度第2回茅ヶ崎市立香川公民館運営審議会会議録

議題	1 香川公民館運営審議会への諮問について 2 令和7年度の主催事業実施状況（12月～3月）について 3 令和8年度予算（案）及び主催事業計画（案）について 4 その他
日時	令和8年3月27日（金） 14時00分～15時00分
場所	茅ヶ崎市立香川公民館 2階 集会室大
出席者氏名	会長 中島 良弘 橋本 富美子 鈴木 健司 副会長 鈴木 進 事務局 館長 松下 晃久、副主査 松原 颯
欠席者氏名	蓮沼 健太郎 高野 勉 永田 直子
会議資料	令和7年度第2回茅ヶ崎市立香川公民館運営審議会 次第 資料1-1 香川公民館運営審議会におけるこれまでの諮問内容 資料1-2 茅ヶ崎市立香川公民館運営審議会に対する諮問に係る答申スケジュール 資料1-3 前期（令和5・6年度）茅ヶ崎市立香川公民館運営審議会審議の経過 資料2-1 令和7年度香川公民館主催事業報告（12月～2月） 資料2-2 令和7年度香川公民館主催事業実施計画 資料2-3 第35回香川公民館まつりの様子 資料2-4 レッツ！トライ！ボランティア！！2025の主な活動  ※机上配付 資料2-1② 令和7年度香川公民館主催事業報告（3月） 参考資料1 令和7年度茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会会議次第
会議の公開・ 非公開	一部公開
傍聴者数	1人

### ○事務局

皆さまこんにちは。

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

ただいまより、令和7年度第2回茅ヶ崎市立香川公民館運営審議会を開催いたします。

本日は蓮沼委員、高野委員がご欠席とのご連絡をいただいております。

議事に入ります前に、事前にお送りさせていただきました資料の確認をさせていただきます。

《資料確認》

不足等はありませんでしょうか。

それでは早速、議題に入りたいと思います。

議事進行につきましては、茅ヶ崎市立公民館条例施行規則第13条第1項の規定により、中島会長をお願いいたします。

○会長

会長挨拶

本日の公民館運営審議会は、委員の過半数が出席しておりますので、会議が成立していることを報告いたします。

本日、1名の傍聴者がございます。傍聴の方におかれましては、「傍聴のきまり」をご一読いただきますようお願いいたします。

なお、この会議は公開となっており、会議終了後、会議の概要を2日以内、会議録を45日以内に公表することとなっています。議事録の確認は会長である私に一任ということによろしいでしょうか。

それでは次第に従いまして議事を進めてまいります。

議題（1）「香川公民館運営審議会への諮問について」、事務局より説明をお願いします。

○事務局

それでは議題（1）について説明いたします。

資料1-1から資料1-3をご用意ください。

昨年8月の第1回会議でもご説明いたしましたとおり、公民館運営審議会の大きな役割として、社会教育法第29条第2項に規定されている館長からの諮問に対する調査審議がございます。

資料1-1にこれまでの諮問内容をまとめさせていただきました。

例えば、前期（令和5・6年度）では「公民館を基点としたサークル活動と地域（地域団体等）とのつながりについて」諮問させていただきました。これは私が着任してから公民館活動を見る中で、公民館の利用サークル・団体と地域団体や学校等とのつながりが希薄であると感じたことによるものでございます。ここに働きかけを行ったことにより、例えば、ここ2年間は地区ボランティアセンターが行う公民館の草取りに利用者懇談会の皆さまが参加していただけるようになり、直近では、地区社会福祉協議会が主催する「みんなのまつり」に利用者懇談会が出展するといった地域を意識した取組ができるようになってまいりました。したがって、公民館としては、単に諮問し、答申をいただいたから終わりではなく、具体的実践につなげていくことが重要になります。

資料1-1の中段には、今後、検討が求められる事案について、いくつか挙げてみました。

「学校運営協議会（コミュニティスクール）と公民館との連携」につきましては、令和7年度に市内すべての小・中学校に学校運営協議会が設置され、今後、学校と地域が一体となって子どもたちを育てていくことがますます重要になってまいります。地域の活動拠点の一つである公民館もここに大きく関わっていく必要があります。

「人口減少社会、少子高齢社会における公民館のあり方」につきましては、本市は令和6年1月に本市は人口のピークを迎え、人口減少期に入りました。これまで以上に行政サービスの取捨選択が求められる中、公民館についても例外ではなく、真に必要なことに重点化した運営が必要になってまいります。

「社会環境の変化に公民館が対応していくための方策（デジタル化の推進等）」につきましては、例えば、現在、新しい公共施設予約システムへの入れ替えに向けた準備作業を行っていますが、オンラインでの利用者登録を可能とし、オンラインでの予約、オンラインでの決済が原則となります。施設予約以外でも「紙文化」が根付いている公民館において、社会環境の変化に対応していくことは急務になります。

今、申し上げたこと以外にも、公民館が向き合わなければならない課題が様々あります。本日はまだ、諮問内容をお示しできませんが、こうした課題に対して、委員の皆さまが所属されている団体等の立場からご意見、ご提案をいただき、答申をまとめていただくことになります。

スケジュールにつきましては、資料1-2をご覧ください。

本年7月頃に令和8年度第1回の審議会を開催しますが、そこで諮問をさせていただく予定です。12月頃開催予定の第2回審議会で答申の素案を取りまとめ、令和9年3月開催予定の第3回審議会で答申案を成案とするスケジュールを想定しております。当然、この3回の審議会のみでは答申を取りまとめることは困難となりますので、各審議会の間アンケート調査等を行い、皆さまに答申作成に必要な情報を提供いたします。

資料1-3をご覧ください。資料下段の令和6年度の審議経過では3回の審議会の中に、書面による意見照会等を入れております。今期の作業スケジュールにつきましても、前期に沿ったものになると考えております。

説明は以上です。

#### ○会長

事務局の説明が終わりました。

ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

#### ○会長

ご意見、ご質問はございませんか。

令和8年度は事務局よりご説明いただいたスケジュールに沿って進めさせていただきます。次の議題に移ります。

議題(2)「令和7年度(12月～3月)の主催事業の実施状況について」、事務局より説明をお願いします。

#### ○事務局

それでは議題(2)について説明いたします。

資料2-1から資料2-4をご用意ください。

3月開催の事業につきましては、資料の送付が間に合いませんでしたので、本日、資料2-1②を机上配付とさせていただきます。

令和7年度、香川公民館主催で行った事業としては「1子ども事業」が9事業、「2家庭教育支援関連事業」が7事業、「3シニア事業」が4事業、「4博物館連携事業」が0事業、「5地域課題解決等事業」が24事業となります。

本日開催している「一眼レフ初心者カメラレッスン」で今年度の事業が完結いたします。

次に実施済みの事業について、いくつかご報告いたします。

本日、机上配付した資料2-1②をご覧ください。

1/2ページ、子ども事業のNo.5「レッツトライボランティア2025」は学校や学年の違う子どもたちが1年間、自分たちの取り組みたいことを考え、実行する事業となります。今年度は同じ小学校3年生から中学校1年生までの9人が参加し、福祉、平和、防災、スポーツ、ものづくり、環境など様々な活動に取り組みました。

8月は1泊2日で公民館に宿泊し、その中で、段ボールベッドの作成や公民館に備え付けである防災ベッドやパーテーションを活用した避難所体験を行いました。資料2-4にタウンニュースの記事を掲載しています。この記事の中にも「卒業生も参加」とありますが、今年度はこの事業を運営する「大人メンバー」に大学生1名、高校生3名が加わりました。4人とも小学生の頃に、この事業に参加し、ボランティアスタッフとして還ってきました。このように受け手と担い手が循環しているのがこの事業の大きな特徴となります。

次に、2/2ページ「6学習成果活用・学習情報提供事業」のNo.1「第35回公民館まつり」ですが、2月28日、3月1日に無事、開催することができました。開催当日の様子は資料2-3に写真でまとめています。開催の3日ほど前に天気予報が変わり、一転して好天に恵まれたことで、大変盛況なものとなりました。

今回は、雨天中止を覚悟でオープニングセレモニーに鶴が台中学校吹奏楽部の演奏を持ってきましたが、これが功を奏し、最初から多くの来館者が集まりました。大きな事故などは

なく、多くの地域の方に香川公民館の取組を周知することができたと考えています。一方で、参加するサークル・団体の減少はここ最近の大きな課題となっています。

報告は以上となります。

#### ○会長

事務局の説明が終わりました。

ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問等がございましたらお願いします。

もし、委員の皆様の中で、公民館まつりに来館された方がいらっしゃいましたら、感想などお話しを伺いたいのですが、どなたかいらっしゃいますか。

私の方から感想をお話しますと、過去の経験からも鶴が台中学校のオープニングセレモニーはたくさんの方が集まってくるので、盛況につながったのかなと思います。

また、今回はまつり本部会として参加しましたが、展示も素晴らしい作品があるので、多くの方に見てもらえるような工夫が必要かなと感じました。

#### ○副会長

発表部で、時間が少し空いてしまうところがありましたが、そこを本部企画や紙芝居で上手く埋められたので良かったです。

#### ○事務局

まず公民館まつりの一番の目標は、公民館を地域の皆さんに知っていただくために、そこで活動してる団体やサークルが、その成果を表に向かって発信することです。

他館のおまつりを見学したときに、スタンプラリーをやっていました。集める過程で展示を見てもらえるので、そういったことも来年度考えられるかなと感じました。

中学生ボランティアについても、受け入れていただいたサークル・団体が、前面に立たせてくれているのでお客さんが来たときに真っ先に触れ合うことになり、すごく良い体験になったのかなと思います。

#### ○会長

小学生のつるし飾りが入ってすぐのところにあることで、何気なく見れて知ることができると良い工夫だと思いました。

#### ○副会長

1週間前に看板を立てたことや、前日にのぼり旗を立てたことはまつりの開催をアピールできて良かったと思います。

#### ○鈴木委員

健康に関するスペースを作るのはいいのではないのでしょうか。

#### ○会長

いろいろご意見ありますけれども、次回に向けてまた参考にさせていただいてということでお願いいたします。

次の議題に移ります。

なお、これ以降の議題につきましては、予算等に係るものとなりますので、その性質上、非公開とさせていただきます。

※議題3について審議

※議題4について審議

○会長

以上で本日の議題をすべて終了しました。

これをもちまして、令和7年度第2回茅ヶ崎市立香川公民館運営審議会を終了いたします。